



# 3月のかるがも便り Vol.88

お知らせ



①3月10日(月)9~12時までの開室、午後は休室します。(スタッフ研修のため)

②3月23日(日)終日休館します。(年度末のビルメンテナンスのため)

息子よちよち、ママもよちよち

鈴木 綾乃さん

子育てコラム  
No.90

臍の緒が三重に絡まり胎便を飲み込んだ息子は、産声を上げないまま処置室に運ばれていった。朦朧とする意識の中、遠くで泣き声を聞いたとき、元気に育ってくれさえすればいいと心から願った。あれから1年4か月...

今朝も息子は、容赦なく寝ている私の上をジャンプ。顔の上にドスンと座ると髪の毛をひっぱる。観念して起き上がると、もう(ベビーチェアに乗せろ！ご飯ご飯！！)と要求。でも、1人にするとなんか泣くのでトイレも一緒。少し前までは抱っこして用を足していたけど、だいたいぶ楽にはなった。静かな時は要注意。あ、コーヒーストックが床一面。楽しそうにびちゃびちゃ遊ぶ息子。がーん、見なかったことにしたい。外出へのハードルは高い。こんな時は深呼吸。火傷がなくて本当に良かった。このアングル面白いから、写真撮っておこう。このストレスマネジメントがポイント。着替えて、おむつも替えて、荷物を詰めて。

出産前は育児が仕事より大変なはずはないと思っていたが、そんなことはなかった。時間がたくさんあるようでいて、自分の時間がほとんどない。心を込めて作った離乳食を床に投げられることもある。以前は遅くまで働く夫を労わっていたが、今では1人で仕事に行ってしまうのが恨めしい。「お風呂くらい入れて欲しいんだけど」と嫌みの1つも口をつく。自分の度量が試されているようだ。

けど大変なこと以上に、毎日毎日大きな幸せがあった。自分を信頼しきっている息子は無条件に愛おしい。そんな息子の笑顔が見たくて、日々遊びに連れ出すのが育休中の私の仕事。すると、必ず1つは成長が見つかる。SHIPでもどンドン遊び方が変わってきた。この様子を夫と共有したくて、土日担当に任命中。SHIPのお部屋は息子の成長の軌跡がぎゅっと詰まっている。

子どもを産んだだけでは、母親といっても心許ない。日々試行錯誤の中、時には息子を理解できずに苦しみ、たくさん笑ってたくさん泣いて、息子の成長とともに「母」になっていくのだと思う。

今はまだ、私もよちよちと歩き始めたばかりだけど、この何ともわくわくする経験をくれた息子に感謝せずにはられない。(SHIP 会員)

◎スタッフによるブログ「かるがも通信」携帯&PC 配信中！(毎日更新 11:00 14:30 利用状況)

## ●おじいちゃま・おばあちゃまと一緒に！ 乳幼児親子対象

イベント・講座

太子堂あんしんすこやかセンター“ひまわり”のおじいちゃまおばあちゃまと、楽しい時間を過ごしませんか？

2月24日(月)14:30~15:00(無料・申込不要) \*今月は、折り紙で楽しみます。

## ●2月3月合同お誕生会 乳幼児親子対象 申込:2月15日~

昭和女子大学学生が、お誕生会を行います。お誕生月でない方もお楽しみいただけます。

皆さまご参加ください。お申込み時に、記念カード用の写真撮影をしますので、親子でいらしてください。

3月8日(土)14:00~14:40 開場:13:40 (お子さま1人につき500円・事前申込30組)

会場:昭和女子大学オープンカレッジ6F フィットネススタジオ \*当日、ベビーカーは2Fへおいってください。

## ●子育て講座⑫「乳幼児の心の育ちと関わり」 父母対象

赤ちゃんから幼児へと成長する子どもの新たな一面に、親としてどう関わり育てていけばいいでしょう。

3月11日(火)10:20~11:00 (無料・申込不要) 担当:昭和女子大学 藤崎春代教授(心理学)

## ●三軒茶屋就労支援センターとマザーズハローワークの「お仕事相談」 父母対象

三軒茶屋就労支援センターとマザーズハローワークの職員が、SHIPで仕事と子育ての個別相談に応じます。

3月13日(木)10:30~11:30 (無料・申込不要)

## ●ママのためのはじめてHip Hop！産後3か月以上の保護者対象 申込:2月21日~

軽快な音楽に合わせて体を動かしてみませんか。動きやすい服装でお越しください。お子さんと一緒にどうぞ！

3月14日(金)14:00~14:40(参加費500円・事前申込20組まで) 担当:梅沢聖子さん(SHIP会員)

会場:昭和女子大学オープンカレッジ6F 当日、ベビーカーは、2Fに置いてください。

## ●マタニティ支援講座(ご出産を控えたママパパとの交流会) 乳幼児親子対象

出産前に先輩ママパパたちとお話したり赤ちゃんに触れながら、新しい家族を迎える準備をしていきませんか。

3月15日(土)14:00~15:00 (無料・申込不要) 担当:有沢順子(保健師) \*別紙ちらし参照

## ●パパDAY「知りたい！仕事・家事・子育てのアイディア」 父母対象

日頃の仕事・家事・子育てで工夫されていることをパパママたちで持ち寄り、分かち合いませんか。

3月22日(土)14:00~15:00 (無料・申込不要) 担当:平井博子(子育てアドバイザー)

◎有料のイベント講座は、事前に料金を添え SHIP 受付に直接お申込ください。当日欠席の方はご連絡ください。

一旦納入された参加費の返金はできませんのでご了承ください。現金は、釣銭のないようにお願いします。

## 🍎 ご利用に際してのお願い

お子さまの感染症が疑われる場合は、おでかけひろばのご利用はご遠慮ください。また、感染症にかかった場合には、他の方への感染防止の意味からも、医師の許可が出るまでは、なるべくご自宅でお過ごしください。お子さまが体調を崩された時には、暖かくして栄養に気を付け、ゆっくりと休養をとることが大切です。お元気になられてからのご利用をお待ちしています。

## 初めての育児

先日、2人目を出産したママ友達と話していた時、「今回は、あまり育児本やネットに振り回されないで、子育てできそう。」と。「おー、さすがが2人目のママだね。頼もしい！」と私。

そんな話をしながら、自分の時のことを振り返って思い出してみると・・・子どもが産まれたその日から、わからないことだらけ(笑)首がすわらない赤ちゃんの抱っこはなんだかこわくて、おそろおそろ、オムツ交換もモタモタ、泣く理由がわからなくてオタオタ。「これは思っていた以上に大変かもしれない。。。」なんて感じたりしていました。

それからは、育児書を読んで、ネットをみて、体重の増減やミルクを飲む量に一喜一憂。育児書通りに進んでいけばホッとして、そうでなければ不安で再びネットで検索。このくり返しをしていたように思います。

そんな時、母に「そんな型どおりに育つわけじゃない。1人1人違うんだから、目の前の子どもをよくみて、焦らずに。」の一言で肩の力が抜け、育児書もネットもほどほどにしました。

育児についての情報は必要ですが、本当に多くの情報があふれているなど、ネットで検索していた時に私自身、痛切に思いました。あまりに調べ過ぎて結果的に混乱しないようにしないといけないなど、今は少し自分が過熱しそうになったら、切り上げるようにしています。

育児をしていると不安やわからないことがたくさんですね。私も子どもが小さな頃は、よくおでかけひろばや児童館に足を運び、同じ位の月齢のお子さんのママや先輩ママとお話しをして、育児の不安が解消されたり心が軽くなったのを思い出します。

育児に煮詰まった時や、気分転換をしたいなど思った時、(もちろん順調な時も！) SHIP で情報交換をしたり、新しいお友達をつかったりと、楽しいひとときを過ごしに来てくださいね。

私も新米ママだった頃を思い出して、SHIP がホッとできる場になるように少しでもお手伝いできたらなと思っています。(スタッフ出澤佳津)



New Brunswick

## 「子ども・子育て支援新制度」に向けて

2015年度から、新しい子育て支援制度が始まります。「子ども・子育て支援新制度」という名称で、子育て支援を今まで以上に拡充していくというものです。保育所や幼稚園、こども園といった大きな施設だけでなく、多様なサービス(小規模保育、家庭的保育、事業所内保育など)、地域の子育て支援(子育てひろば、一時預かり、放課後児童クラブなど)においても消費税の増税分7000億円分を新制度に振り向け、制度が本格的に始まる1年前の14年度も、準備に多くの予算が充てられるということです。現在、各自治体ではどのように振り分け取り組みををしていくか思案中のようです。

子育ての当事者である親・子、支援者、それに関わる全ての人たちが関心を寄せ、地域のニーズに合った制度となるために、私たち一人ひとりが声をあげていくことが大切な時期です。子育てしやすい町をみんなで創っていききたいですね。

### 2013年度 パパコラム

### 3人のパパが毎月交代で担当します

#### ～50歳過ぎでのパパ 最終回 『51歳最後のパパ』～

高城 裕さん

私が「おでかけひろば SHIP」からコラムを依頼され、早いもので・・・1年。この4回目の掲載で最後になりましたが、何だか遂げたとするホッとする安堵感と、ちょっぴり寂しい気持ちになっているのは、今、何故なのか？1歳8か月を迎えた娘は、まぎれもなく私たち夫婦の宝。天使です。いつか娘が成長した時、今の私の率直な気持ちをこのコラムを通して理解してくれる日が来たら、その日、その瞬間が1番幸せかな・・・と感じています。

仕事上、朝9時～夜10時まで200人という若衆を束ねる職人世界の責任者ですから、会社に行けばその社員たちが私のFamilyになり、家にいる僅かな時間で妻と娘、そして愛犬(レタス)との楽しい日々を過ごしています。“妻は子を出産したら主人中心から子ども中心の世界に全てが変わるぞ”と友人からは聞いていましたが、まさかここまで・・・と思う事は口にしないように出来るだけ妻のペースを守りたいと思います。理由は妻がなんと2人目を身ごもったので私、クリスチャンではございませんが、神様って信じたいです。今は娘が笑うだけで明るくなり、オーッと驚くだけで笑顔になり、妻が作ったごはんを喜んで食べて「オイチャー」と言ってくれば食卓が和みます。

50歳を過ぎてこんな幸せに恵まれ、『いつかはやってくる青春の終わり10代、20代、30代、40代 まわりも観ずに無我夢中に突っ走ってきた俺 今幸せな家族に囲まれ思っている事 ただ一言 死ぬまで家族愛』こんな詩がぴったり思い浮かびます。そしてラスト、私の第1回目のコラムに載せた「アイラブユーOK!?!」の唄。これは私が娘に歌う子守唄です。私がつい先日娘にお風呂場で アイラブユーOK♪と歌ったら突然ハッキリした英語で“オーケー”と唄にのってきた時は驚きました。思わず3人で矢沢永吉のコンサートに行ってきた。又、妻が2人目の出産を6月に控えています。家族全員に一つの時代も変わりなく・・・I LOVE YOU 男が出来る事はたかが知れています。でも一生懸命我が家を選んでくれた2人の子どもに無償の愛を親として捧げます。-The end- (SHIP 会員)



### 第5回昭和女子大学附属昭和小学校主催

### 「子育てフォーラムー育児・育時・育自ーのご案内

日時：平成26年3月8日(土)14時～16時10分 (開場:13時50分)

会場：昭和女子大学 グリーンホール 参加費：無料

内容：14時半～16時 汐見稔幸氏(白梅学園大学学長・東京大学名誉教授)講演

「21世紀に羽ばたく子どもたちへ

～子どもたちの可能性と意思を深く信じる子育て・保育・教育」

お申込みは、昭和女子大学附属昭和小学校へ(03-3411-5114)。HPからもどうぞ。